



2026年1月30日

各 位

会 社 名 株式会社ソフトフロントホールディングス  
 代表者名 代表取締役社長 二通宏久  
 (コード番号: 2321 東証グロース)  
 問合せ先 取締役 財務・管理統括担当 程崎 絵李加  
 電 話 03-6550-9270

### (開示事項の経過)

#### 販売用「2U ラックマウント型デュアルソケットサーバー」の取得に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、販売用 2U ラックマウント型デュアルソケットサーバー及び関連設備一式を取得するための売買契約を締結することを決議し、本日付で本売買契約を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 取得の理由

当社は、2025年1月27日付「第三者割当による新株式及び第15回新株予約権の発行並びに主要株主、主要株主である筆頭株主の異動(見込み)に関するお知らせ」並びに「新たな事業の開始に関するお知らせ」にて記載のとおり、当社グループの業容拡大を通じた新たな収益基盤の確立を最優先課題と位置づけ、隣接事業分野におけるM&Aを含む新規事業領域への戦略的進出について慎重に検討を重ねた結果、「AIデータセンター事業」及び「クリーンエネルギー事業」の開始を決定しております。

「AIデータセンター事業」の事業基盤確立に向け、様々な取り組みを積極的に行った結果、AIデータセンターに関するコンサルティング事業及び販売代理店業務の開始に至りました。

2026年の生成AI市場は従来の「学習(開発)」用途から、推論(利用)用途へシフト加速していることに加え、AIデータセンターに対する高度なワークロード設計ニーズも高まっております。

そのような中で、当社が取得する「2U ラックマウント型デュアルソケットサーバー」は主にデータセンター、クラウド、エンタープライズ、HPC(高性能計算)、仮想化、AI推論などのコンピュート集約型ワークロード向けに設計された高性能・高拡張性サーバーであるため、その需給ニーズが日々に増し高まっております。また、直近では半導体価格の上昇に伴い、AIデータセンター向けの商品価格も上昇しているのが現状です。当社はAIデータセンターに関連する製品につき今後一定期間において収益向上が見込めることを考え当該売買契約を締結することに至りました。

当社は上記した「AIデータセンター事業」に関連する周辺事業の展開を積極的かつ適切な市場ニーズを捉えるように慎重に行っております。併せて、当社が従前から公表したプライベートクラウド／オンプレミスによるAIデータセンターのIssaの提供及び運用並びGPUのレンタル業務も遂行できるよう努めてまいります。

##### 2. 取得内容

(1) 取得する製品の名称	2U ラックマウント型デュアルソケットサーバー	
(2) 取得金額	<p>※取得金額及び取得先の概要につきましては取得先の要望により開示を控えます。</p> <p>なお、取得価格当社 2025 年 3 月期決算短信〔日本基準〕(連結)に公表している純資産価格の 3%以上及び売上高の 10%以上であります。(注)</p>	
(3) 上場会社と 当該会社の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	販売代理店契約を締結しております。

(注) 1 US ドルを 2026 年 1 月 29 日の東京仲値 153.15 円にて換算した金額で計算しております。

### 3. 日程

(1) 本売買締結日	2026 年 1 月 30 日
(2) 引渡し期日	2026 年 2 月 20 日～(予定)

### 4. 今後の見通し

本件が当期の連結業績に与える影響につきましては現在精査中ではございますが、販売先の決定などを含め、今後開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

### 5. その他

当社は、2025 年 1 月 27 日付の前述のお知らせにおいて、「クリーンエネルギー事業」も 2025 年 4 月に始める予定としておりましたが、本事業における新規事業推進室が積極的な事業活動を行っている最中であります。系統蓄電所の開設に向け、候補地の選定や EPC 事業者並びにアグリゲーターとの協議も並行して行っています。

開示すべき事項が発生した場合は、速やかにお知らせいたします。

以上